

## II 学校運営の概要

### 1 学校教育目標

- ・ 向上心にもえ、知性豊かな生徒の育成
- ・ 誠実で、強い意志と実践力のある生徒の育成
- ・ 生命の尊さを知り、健康でたくましい生徒の育成

### 2 本年度の重点目標

自ら考え、表現し、互いに高め合う生徒の育成

### 3 学校運営の方針

|       |  |
|-------|--|
| 目指す学校 | ・ 生徒、教師が安心して過ごせる学校<br>・ 生徒、保護者、地域から信頼される学校 |
|-------|--|

- ア 生徒、教職員にとって安全で安心な学校づくり
- ・ 生徒相互、教師と生徒との温かい人間関係を基盤にした学校・学年・学級づくりに努める。
  - ・ 「挨拶、合唱、朝清掃」の伝統を大切に、継続的な努力が認められる雰囲気をつくる。
  - ・ 安全点検を徹底して環境保全に努め、高い危機管理意識で事故の未然防止を図る。
  - ・ 報告・連絡・相談をスムーズに行い、必要時にはチームでの迅速な対応を行う。
- イ 豊かな心をはぐくむ教育の推進
- ・ 「特別の教科 道徳」の時間を充実させるとともに、他の教科との関連性を意識し、学校の教育活動全体を通して道徳性を養う。
  - ・ 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」やボランティア活動等の感動や喜びを味わえる様々な体験を通して、自己の生き方を深く考えさせるようにする。
  - ・ 自他の生命や人権を尊重する教育を推進し、互いに協調しながらよりよく生きようとする姿勢を育てる。
- ウ 確かな学力をはぐくむ学習指導の充実
- ・ 生徒の実態を踏まえながら、基礎・基本の確実な定着と活用を図る指導を工夫する。
  - ・ 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、生徒が自分の考えを表現し、学び合いを通して考えを深めていくことで、思考力・判断力・表現力を育成する。
  - ・ 生徒が自信をもって粘り強く学習に取り組めるように、集団の質の向上を図るとともに、一人一人の自己肯定感を高める指導に心がける。
- エ 健康・安全指導の充実
- ・ 家庭や地域社会と連携し、望ましい生活習慣や学習習慣を身に付けた生徒を育成する。
  - ・ 危険を予測し、安全に行動できるような判断力や危機回避能力を育てる指導を行う。
  - ・ 自主的・自発的な部活動を推進し、意欲や体力の向上、人間性の向上を目指す。
  - ・ 「いのちの教育」を通して心の健康づくりを充実させ、生徒の心の安定を図る。
- オ 特別支援教育の推進
- ・ 生徒の実態に即した個別の指導計画や個別の教育支援計画を作成し、合理的配慮を行いながら一人一人の教育的ニーズに応じた指導に努める。
  - ・ 生徒のよさや成長を共有しながら、保護者、教育及び医療、福祉等の関係機関と連携を図り、一人一人の将来の自立を目指した教育を推進する。
- カ 全校体制で取り組む生徒指導
- ・ 生徒と触れ合う機会を多くし、小さな変化やサインを見逃さずに声かけや相談、支援や指導を継続することにより、相互の信頼関係の上に立ったきめ細かな生徒指導を進める。
  - ・ 教職員相互、SC、相談員、関係機関との連携を密にし、いじめや不登校、問題行動等の未然防止・早期発見・早期対応を図る。また、役割分担を明確にして、チームで解決に取り組む。
  - ・ 生徒会活動を中心とした自発的・自治的な活動を充実させ、よりよい集団づくりを通して生徒の社会性を育む。
- キ 小学校、家庭、地域と連携した教育活動
- ・ 小中学校間で情報共有を図るとともに、出前授業や小中合同研修会等を通して、児童生徒理解を深め、小中における学びの連続性を保障する。
  - ・ 各種たよりやホームページ、学校行事やPTA活動等の機会を通して、学校と家庭・地域社会との信頼関係を深めながら、家庭や地域社会の信頼に応える学校づくりに努める。